



## 木造五智如来坐像



指定区分	国指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうごちによらいざぞう
所在地	瀬戸内市牛窓町千手 遍明院
指定年月日	大正6年8月13日
解説	<p>中尊の大日如来(像高約92.3cm)及び阿しゃく如来(によらい)、宝生(ほうしょう)如来、阿弥陀(あみだ)如来、不空成就(ふくうじょうじゅ)如来(いずれも約52～53cm)の5軀からなる。いずれも左足外に結跏趺坐(けっかふざ)した、檜の寄木造、彫眼、漆箔の作りである。大日如来は典型的な藤原仏で、他の四仏とは作風が異なる。密教では五つの智慧に五つの仏を配し、それを五智如来という。五仏一具の立体的表現の遺例は少なく貴重であり、制作年代は12世紀末期と推測されている。</p>
アクセス方法	
公開状況	拝観可 [問い合わせ]千手山遍明院 0869-34-2050
設備	<p>駐車場は大型車不可</p> <p>   </p>
備考	